

社会福祉法人 十字の園

# ぶどうの木

(ヨハネ福音書 15章)

発行: (福) 十字の園法人事務局  
理事長 平井 章

住所: 〒431-1304  
静岡県浜松市北区細江町中川 7220-11  
tel 053-414-1400  
fax 053-437-1352



第2アドナイ館 春の遠足フラワーパーク

## 『私の趣味…』

第2アドナイ館 施設長 <sup>ススキ アツシ</sup> 鈴木淳司

私の趣味と聞かれて〇〇です、と答えられるような趣味はありません。工業高校を出て人形劇団で働いていた事もあり、絵を描く事や物づくりは小さい頃から好きだったようです。年代的には漫画やアニメが大好きで、ガンダム世代の一人です。

子供がサッカーをやり始め、教えているうちに奥深さに気づき、私の中ではサッカーと介護が結びついているように感じられます。ニュートンなどの科学雑誌もよく読みますが、介護と結びつく部分は多くありません。

色々な事に興味がある私は、出会ったことを今、自分が関係している事と結びつけて考える事が好きなようです。



### 1 十字の園の理念の浸透と継承

十字の園は聖書(み言葉)によって歩んできました。そのことを伝えるのが理事長の使命です。十字の園には創立の理念は「夕暮になっても光がある」です。キリストにつながる「ぶどうの木」の聖句は理事会で創立以来読まれています。同じようにそれぞれの施設にも聖句が与えられています。法人内研修(新任職員、中堅職員Ⅰ、中堅職員Ⅱ、リーダー研修)と施設内職員研修、また浜松地区では、朝の礼拝の奨励を通して、十字の園の理念、十字の園の職員に求めることなどを伝えてきました。

### 2 新会計基準導入とネットワーク化

使用できるパソコンと閲覧できる職員を特定した上でネットワーク化を図り、社会福祉法人新会計基準による会計制度を導入しました。財務ソフトの変更に合わせて資産管理システム、消費税システムのソフトを組み入れ、日常処理の管理によって決算書が自動で作成できるようになりました。これまでの「小口現金」を「現金出納」扱いとしました。この改善は、日常的に伝票入力処理を行うことができ、月次処理がスムーズになります。ネットワーク化による効果は、パソコン上に共通ファイルを置き、情報の共有化を図ることが出来ました。

### 3 法令遵守、経営管理を含めた組織

将来を見据えて、2012年度は、法律、経理、労務の専門家を顧問として配置することを計画しました。経理顧問が10月より稼働し、法律は新年度より介護保険など福祉を専門とする弁護士と契約し、労務は、法人の社会保険を一本化に向けて交渉中です。

「経理担当者の能力向上と福祉事務のプロへの育成」のために、この年度は新会計基準導入の熟知と財務会計システムのスムーズな運用のための研修に重点を置きました。今後は、福祉事務プロ職員の育成に力を注いでいきます。

### 4 人材育成とキャリアアップ制度

2011年度に「社会福祉法人十字の園人材育成及び法人研修基本指針」ができ、年度当初に「十字の園キャリアアップ制度」の理事長モデル案を示しました。管理職職員のための特別研修「役割基準作成プロジェクト(ワークショップ)」を実施(外部委託)し、十字の園における役割基準が明確になり、制度への足掛かりとなりました。

一人ひとりのスタッフは貴重な人材です。「この一人ひとりが、法人の理念をよく理解して成長し、チームワークを向上させ、実践力を高めて、よりよい地域社会を支えることこそ人材育成の目標である。」と十字の園の研修基本指針に記されています。

### 5 東日本大震災の支援に感謝状

十字の園は、東日本大震災発生直後から復興支援活動を開始しました。3月15日から翌年3月27日まで、募金、支援物品、車輛の提供、復興支援スタッフの派遣(48名延べ537人)の支援に対して、厚生労働大臣より感謝状を頂きました。(3頁掲載)

### 6 過去13年間のデータから見えること

介護保険施行以降、御殿場アドナイ館開設、松崎十字の園開設、伊東市立養護指定管理受託、第2アドナイ館開設、伊豆高原十字の園全面改築事業を実施し、入所施設は4施設から9施設に、職員数は335人から646人に、事業収入は11億円から32億円になりました。しかし、介護報酬の改訂、人件費比率の上昇により、事業収益は減額しました。

これまでを振り返り、創立の精神の継承とともに、将来が見える経営基盤と組織体制作りが私に課せられた最終の使命です。





## 「監事監査に携わって」

社会福祉法人 十字の園 監事 遠藤 忠

### その2 役に立つ監査

皆さんは、実際の監査の場面において、監事監査を受けるのは苦手の方が多いと思います。そういう私も行政監査を何度も受けましたが、味気ない監査が多く、一方的で、無駄だと思ったものです。現在実施している指導監査要領のチェックリストに基づく監査は、大半が、形が整っていればよく、監査の為の監査の範囲をはず、基本理念に沿った業務の質の向上に十分役立つとは言い難いと思います。また、監査という言葉が堅苦しくて良くないのではと思っています。



私が実際の監査の中で、実施していきたいと思っていることは「十字の園」の業務運営に少しでも役立てないかということです。従って、監査を通して、皆さんと同じ価値観を共有できるようにしたいと思っています。その為に、監査に当たっては、相互通行で意見交換をしたいと思っています。私からは、良くできているところは「良好」を、こうしたらいいのではと思うところは「意見」を、ダメなところは「指摘」とメリハリの利いた監査を行いたいと思います。私の経験に基づく意見なので完全ではありません。今までの監査の中でも、前の会社のことを引き合いにだしてしまうことが多々あり、後で反省しています。皆さんも福祉の業務に携わってきた経験を意見としてドシドシ述べてください。また、逆に監査の場面を利用していただくのも一つの手段です。

私の監査の基本的な観点は、十字の園に携わる人全てが、基本理念に沿って、業務を如何に実行し、高めているかということです。なぜならば、それによって十字の園が継続的に発展し、十字の園に携わる多くの方々と喜びを分かち合えると思っているからです。

## 「東日本大震災における被災者の支援活動等に対して 厚生労働大臣感謝状を授与」

理事長 平井 章

2011年3月11日から2年が過ぎました。震災直後から十字の園の職員とその関係する人たちが協力して行ってきた支援活動に対して厚生労働大臣から感謝状をいただきました。

「他人ごとではない。何かしたい！何かできないか！」と誰もが思いました。十字の園の活動を振り返ってみました。震災間もない3月15日から復興支援募金が始まりました。

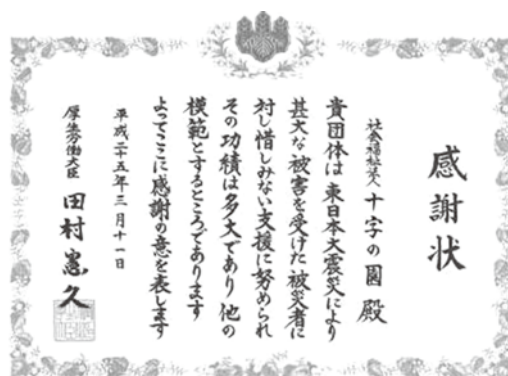
◇避難施設提供：伊豆高原十字の園の新施設が竣工し、旧施設を一時避難場所として活用を申し出ました。

結果としては使われませんでした、「今できること」への行動でした。

◇支援スタッフ派遣（延べ48名537日）：仙台の全国コミュニティライフサポートセンターの要請を受け、震災1か月目に車輛を持ちこみ、その拠点よりボランティアの移送、救援物資の配送をし、避難所閉鎖後は、南相馬、気仙沼の介護施設の支援をしました。また、「岩手県遠野市への有志法人合同派遣隊」に加わり岩手県大槌町の支援をしました。

◇救援物資：現地より要請の日用品、シーツ、タオルなどの物資を各施設や関係団体に呼びかけ提供しました。

これらの支援により外部でも内部でも「絆」が深まりました。2013年度十字の園大会のテーマは「絆～『共に生きる』を考える」です。





## 各施設からの事業報告

### 法人事務局

事務局長 鈴木 新

2012年度は、各施設が相互に連携協力し、円滑な組織運営が図れるよう、理事会・評議員会・法人管理会議の事務局として、意思決定と執行機能の充実に努めました。財務は、新社会福祉法人会計基準による経理処理に切り替え、経理規程の改廃、新財務システムの導入を実施、経営基盤の安定化と透明性の高い財務管理に取り組みました。監事監査規程を策定、内部監査規程を改定施行し、法人経営の適正化を図りました。

### 浜松十字の園

施設長 山本 隆弘

介護保険制度改正が行われ、ご利用者に益となるサービスを検討し、実践した一年でした。デイサービスセンターみをつくしではサービス提供時間の選択制と常勤専従の作業療法士を配置し機能訓練に力点を置いた体制を整え、ニーズに応えました。各事業の土台は理念です。理念を具現するためのサービス基準指針に基づくサービス提供を実践の中で浸透しました。施設改修計画は制度改正により滞っていますが、各種協議を深め、早期実現に努めます。

### アドナイ館

施設長 上野 貢一

法人聖句「夕暮れになっても光がある」の具現化に努めました。昨年は、特に屋上防水・外壁防水塗装工事等の施設整備を行い、20周年記念誌「アドナイ・エレ」を発行しました。又、第三者評価事業を受任し課題に取り組み、勉強会では外部講師を招き「接遇とマナー」「認知症ケア」を学びました。ハウス部門：訪問医療等を利用したターミナルケアを実施。給食部門：ソフト食・とろみ食を充実して提供。デイ部門：家族会、ボランティア懇談会を実施。全国老協研究会議で「理学療法士の配置による機能訓練の実施」を発表しました。

### 第2アドナイ館

施設長 鈴木 淳司

昨年度の課題。地域の皆様に魅力をもったただくようにと健康づくり教室を開催しました。参加者は筋肉量が増え、血圧が下がる等の良い成果がありました。

今年は、元気プロジェクト根洗荘にて浜松地区の3施設が協力して引き続き取り組んでいきます。また、リハビリに特化したデイサービスの開始を目指しましたが、建築費高騰等から計画が遅れ、今年度の開始となります。

### 御殿場十字の園

施設長 宮島 克利

2012年度は全国老協主催の介護力向上講習会に参加し、施設全体で継続し自立支援ケアに取り組みました。ベッド上でのおむつ交換からトイレ排泄など、利用者の方のより良い姿をイメージし、ケアの知識、理論を学び合い、取り組みました。

地域の課題に対し、認知症対応型共同生活介護事業所の事業計画を作成し、御殿場市より選定され、2014年度より開設することが決まりました。次年度以降につながる大きな一歩を踏み出した一年でありました。

### 伊豆高原十字の園

施設長 森 茂廣

新築移転後2年目、未来を切り開くために、誠実で活力あるチームづくりを目指しました。まず、運営理念については『あなたのために』から『あなたとともに』へと展開し、地域と共に歩む『高齢者総合福祉施設』であることを確認しました。また、組織運営の基本をサーバントリーダーシップとし、主体性を発揮しやすいチーム作りへ向けて始動し、恵まれた自然環境を活かして、夢のある豊かな暮らしを実現する運動を開始しました。

### 松崎十字の園

施設長 三條 洋二

2012年度は、高齢者では14名、障害者支援施設では4名の利用者が天に召されました。特養では、高齢で病気を持っておられながらの入所であったり、障碍の利用者では、癌等で亡くなる事があり、看取りの取組に対して専門性を高めた研修等の必要を感じております。職員の関わりに感謝です。

松崎教会の毎日曜日の礼拝等で十字の園の働きに対して祈ってくださっている事が、精神的支えとしてあります。感謝です。

### 伊東市立養護老人ホーム 平和の杜

施設長 青木 克文

2012年度は7月に施設長が交代し、新たなスタートの年でした。介護を要する入居者の日々の生活の充実のため、特定施設を廃止し個別契約型とし、必要な介護サービスを選択できるようになりました。また、施設より少し離れた大室山の麓に通所介護事業所一碧の杜『くつろぎの家』(定員10名)を開設し、家庭的な雰囲気の中お一人おひとりに寄り添いゆっくりとした時間を過ごしています。

これからも利用者へのサービスの充実に努め、歩みたいと思います。



## 【母の家礼拝堂】

～聖書を開き、御言葉を聴き、主に祈る場所～

法人事務局 豊田くみ子

今から52年前『十字の園』は、浜松ディアコニッセ母の家により日本で最初の特別養護老人ホームとして創設されました。十字の園は創立期のとても大変な時期を母の家の姉妹たち（ハニ・ウォルフ姉妹、ミツ姉妹、一二三姉妹）の献身的なご奉仕によって支えられました。

当時、母の家礼拝堂では、毎日の礼拝が行われていて、なかでも母の家の週末礼拝には、多くの職員が礼拝に参加されていました。現在、各施設で守られている職員の朝の礼拝の原点になっています。



礼拝堂入口のドアを開けると正面の壁面は、ステンドグラスに覆われていて差し込む光を受けてキラキラと輝き、厳かな空間を感じさせます。このお堂には十字の園創立以来のたくさんの「祈り」がぎっしり詰まっていると実感します。

2013年3月26日には、辞令交付式が浜松で行われ、母の家の「復活礼拝堂」で開会礼拝が行われました。新人職員・現職スタッフを含め約40名が参加し、新年度に向けて、この歴史ある礼拝堂で礼拝が行われたことはとても意義がある事だと思います。

母の家は十字の園の歴史資料館になりました。一度訪ねてみてください。



## 【畑でリハビリ！】

浜松十字の園デイサービスセンターみをつくし 鶴見俊輔



畑仕事と連動した活動内容を行い、意欲や楽しみにつながっています。

デイサービスセンターみをつくしでは、作業療法士（とっても優秀な??）が2名おり、作業療法に特化したデイサービスを目指しています。畑や料理、洗濯、散歩等ご利用者が馴染みのある作業を通し、日常生活に繋がるリハビリを実施しています。畑作業が大好きなTさんは『畑・ガーデニンググループ』を選択され、自宅での



デイサービスのリハビリと言え機械を主としたものがよくみられますが、作業療法を中心としたリハビリに取り組んでいるデイサービスはあまり見られないと思います。新しい事に挑戦する十字の園のパイオニアの精神でご利用者の在宅での生活を支えていけたらと思います。

【細江デイサービスセンターのスタッフ(相談員・医療看護職員)の紹介です。】 アドナイ館 三木義史

デイサービスセンターではよりよいサービスを提供する為に介護職、専門職の連携がとても重要です。細江デイがほこる相談員・医療看護職員は仕事も出来、歌って踊れるスタッフです。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 一番幸せを感じる瞬間は？    | 2. 生まれ変わるなら何になりたい？ |
| 3. 人生で一回はやってみたい事は？ | 4. 老後は何をしています？     |



大谷 光宏 (生活相談員)

- |   |           |
|---|-----------|
| 1. 高校野球観戦   | 2. プロ野球選手 |
| 3. 甲子園球場のマウンドに立って投げてみたい                                     |           |
| 4. 全国各地の有名校(高校野球)を渡り歩き、練習風景を観たい。合間には漁師をしたり農業をしたり自給自足の生活をしたい |           |



岩ヶ谷 佳那 (理学療法士)

1. 課題を乗り越えた時
2. 空
3. スカイダイビング
4. こたつでみかんを食べながらテレビを見ている



野澤 順子 (看護師)

1. 家から外の景色を見ている時
2. ダンサー
3. エベレスト登山
4. 皆で体を動かしている



楠本 雅美 (看護師)

1. 利用者の笑顔を見た時
2. 和田職員 →
3. NASAで宇宙体験
4. ハワイに移住



和田 明子 (歯科衛生士)

1. 風呂上がり
2. パティシエ
3. 京都に滞在して、ゆっくりお寺や仏像を見て回りたい
4. ハーブガーデンの手入れ



政本 包子 (看護師)

1. 自分の好きな事をしている時
2. 鳥
3. 趣味のダンスを大きな舞台上で踊りたい
4. 子供達と穏やかな日々を送る



原田 由起 (看護師)

1. おいしい物を食べている時
2. 猫
3. 世界一周旅行
4. アドナイ館で楽しく暮らしている

【初めまして】

第2アドナイ館 石田武希

こんにちは。2013年4月から第2アドナイ館の理学療法士として勤務している石田武希(いしだたけき)と申します。社会人として船出したばかりなので、広い水平線を見てこれからの可能性を探り始めたところです。色々なことに挑戦して、たくさんの経験を積んでいきたいと思えます。今年の11月にはデイサービス「プラス1」が完成しますので、そちらの機能訓練士も兼務することとなります。プラス1デイの特色は、①世界基準の評価で利用者を包括的に評価し、身体機能を向上させられること。②また利用者だけでなく、家族にもアプローチができる所です。これらのことを踏まえ、地域をより一層盛り上げることができるような楽しいりハビリを提供できるようにしていきたいです。社会福祉法人十字の園全体で地域を盛り上げていくことが出来ればと思っております。よろしくお願ひ致します。





## 2013(平成25)年度 新規採用者

4月1日の辞令交付式で十字の園に新しい仲間が加わりました。



### ☆浜松十字の園：7名

(看護職員) 藤田浩子  
 (作業療法士) 柴田麻衣・栗田洋平  
 (介護職員) 溝口雄・鈴木貴士  
 (居宅介護支援専門員) 今田恵子・山崎淳司



### ☆御殿場十字の園：4名

(介護職兼相談員) 大石隼  
 (介護職員) 鈴木花奈・山田汐見  
 (理学療法士) 小川広昭

### ☆松崎十字の園：3名

(介護職員) 好浦百香・松本吉氏光  
 関野志保理

### ☆平和の杜：2名

(介護職員) 田巻夏絵・佐久間光一

### ☆伊豆高原十字の園：6名

(介護職員) 鈴木容子・鈴木一美・安田賢吾・佐藤眞一郎  
 (介護予防) 大川芳一 (訪問介護職員) 千葉詠世

### ☆第2アドナイ館：3名

(介護職員) 縣千恵美・坪井美樹  
 (理学療法士) 石田武希

計25名(辞令交付式には18名が出席しました)

## 温かいご支援をありがとうございます！



2012年度も多くの皆様からこころ温まるご支援とご寄附を賜り誠にありがとうございます。皆様方から寄せられたご寄附は、より良い施設づくりのための施設整備及び備品購入にあてさせていただきます。

今後とも、福祉共生社会の成熟に貢献しつつ、皆様の声に答える施設として活動する十字の園へのご支援を宜しくお願い致します。

法 人 事 務 局	30件	10,699,116円
浜 松 十 字 の 園	56件	2,997,000円
御 殿 場 十 字 の 園	96件	2,442,140円
伊 豆 高 原 十 字 の 園	45件	6,142,640円
松 崎 十 字 の 園	19件	403,055円
ア ド ナ イ 館	130件	2,521,558円
御 殿 場 ア ド ナ イ 館	4件	57,830円
オ リ ブ	3件	55,000円
伊東市立養護老人ホーム平和の杜	26件	291,523円
第 2 ア ド ナ イ 館	30件	645,000円
合 計	439件	26,254,862円

新規事業としまして、第2アドナイ館リハビリ特化型デイサービス「プラス1」増築工事・御殿場十字の園「グループホーム」整備事業を行います。ご支援等宜しくお願い致します。

**復興支援募金継続中 ご協力を!!**  
**皆様の温かい御支援をお待ちしております!!**

〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 7220-11

社会福祉法人 十字の園

理事長 平 井 章

銀行振替 静岡銀行細江支店 普通 0015345

あ と  
が き

2012年度の総括と2013年度の初まりという話題になりました。第2アドナイ館では、新しい職員が3月に1人、4月に2人、6月に1人と仲間が増えました。また、5月には職員の赤ちゃんが2人生まれ(笑)頼もしい限りです。7月よりデイサービスの建物工事が始まります。工事の音に負けないぐらい入居者の笑い声が響いていることでしょう。(山村)

(掲載されています写真については、ご本人またはご家族の承諾を頂いています。)